

～もっと知ろう・関川のこと～

斐太北小学校4年生が関川について学びました！

● 実施概要

日 時：令和2年7月9日（木） 2限 9:30～10:15

場 所：斐太北小学校 図書室

参 加 者：斐太北小学校4年生 9名

内 容：1. 室内講座～プレゼンテーション資料を用いた関川の学習～

- ①川のことば・日本の川の特徴
- ②関川ってどんな川？（名前の由来、特徴、流れる水量）
- ③関川の洪水の歴史・治水・管理（過去の水害、河川整備、河川管理）
- ④関川の利水（発電への利用、農業への利用）
- ⑤関川の生き物（動植物、侵入する外来種）
- ⑥川の水をきれいにする仕組み（下水処理）
- ⑦その他（関川で撮影された写真） 等

2. 質問タイム

● 出前講座の様子



プレゼンテーション資料を用いて講座を行いました。これは、関川のなりたちについて、写真や図を見ながら説明している様子です。



防災に関するパネルを使用して、洪水時の避難方法について、わかりやすく説明しました。

《講座で出題したクイズ》 ※一部抜粋

- Q1：関川の水利用で最も多いものは何でしょう？
A1：最も多いのが発電用水です。次に多いのが、農業用水、3番目に多いのが工業用水です。
- Q2：関川にすむ魚の種類はどのくらいでしょう？
A2：サケやアユなど、約60種類います。

《児童のみなさんからの質問と回答》

- Q：関川の水害は過去に何回起きていますか？
A：正確な回数はありませんが、最近では平成7年の洪水で堤防が壊れ、氾濫しています。また、支川の矢代川では、昨年（令和1年）堤防の一部が洪水により壊れました。



途中にクイズなどを取り入れ、楽しく講座を進めました。また最後には、児童のみなさんから質問を受けました。みなさん積極的に手を挙げています。